

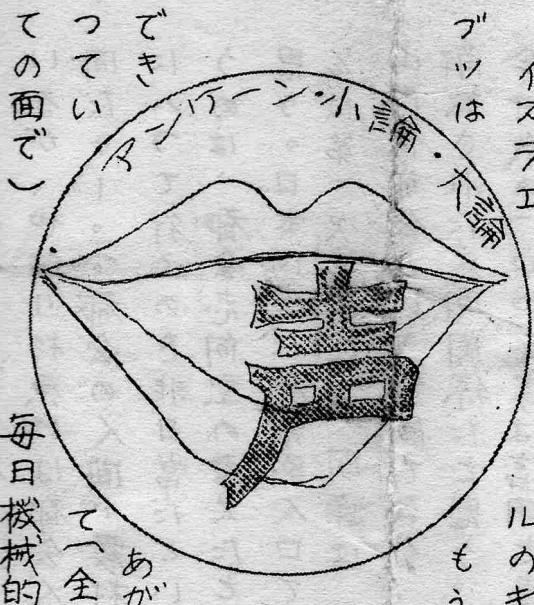
くたばれ島大生

日本には二つの政府がある
憲法第19条16思想及び良心の自由
はこれを侵してはならない。
ハーハー。これが現実に有効である
と信じて いる馬鹿は前に出て下さい
君等はなぜ自由に思つたことを言い
・行えないのか。デモには出ないけ
ど大学祭には積極的に参加するのか
それは「企業」という名の政府」が
あつて、デモに出る者は雇わないとし
て いるからだ。教師になるためには
デモなんぞに出て いてはなれないの
だ。○君よ 君の目ざす一流会社と
やらは、思想差別のみならず、友達
関係、家の財産、素行も調査すると
か。君は一体何が欲しいんだ。君は
そこでエリート風吹かそうというの
か。H君よ、教師になりたいとか。

資本主義・帝国主义・管理国家としては、未だ完成していないのでキブツも沈滞氣味だけれど、日本では「共同体」は実験してみる価値は充分にある。金で買われ一生奴隸としておくるか・そうでなく自分達で「大地に根をおろして」世直しをしてゆく。」

大学に「島大・洋編集部」もどつてみたけど、全くクダラナイ。保身的學生・保守的學生がリ要するに馬鹿・何にもわかつちやいな、い、が充満している。

近い将来アメリカへ行きたいがなんといつても僕の人生で「共同



今号の内容について。
】杉原さんの「共同体」その内なる
ものの「へ」への感想、意見、書きなど
なり矣など

・対立(?)がおこなわれていた最
中にいたので一言付け加えま
す。脱体制組はへ共同体へ
をへ完成したものへとしてと

革命集団 未来社会の單位
あなたの近況報告 ナントナク毎日がすき去つて
ゆくだけ。 これは混合したもの。

D 共同体には、規則がないのを原則とするが、逆に陰口などによる暗黙規制が法よりも強く働くことがある。この問題は豊里では解決されていないよう思えた。

D あなたは共同体についてどのようないメージをもつていますか？

A. あなたは、共同体といわれるものに参加しましたか・それはどこ
ヤマギシズム豊里農場

B. あなたの住んでいる近くに共同体ありますか

C. A の感想

中年女性の陰口が存在していた。

橋本英俊

同封のビラは私が作ったもので
す「FICKLE」いい題でしょう。
島根県松江市西川津町一ニハハ
奥野進方

ク号アンケート、今号の内容について、
観念的で難しいこと書いてある
けど、もつとザックバランに、毎
日使ってる言葉をつかつて欲しい

「体」は無視出来ない課題でしょう。私は松江市で「共同体運動」やっていきたい。全共斗くづれの消耕連中を集め。それであなた方と連絡をとりたい。

不莊 今井方
月刊キヌツ
関西読者会

11月例会は28日(日)テス
尾崎弘が、「日本の農業問題の現状と共同作」について報告いたします。

No.8

木茂 今井方
月刊キズナ

11月例会は28日(日)テヌ

らえている。これから作りだすといふ気はなく、備北にへ無秩序をなければ、また、他のへ共同体を求めてさまよつていいくように思える。

(脱体制組)というのは別名ミラケ派とも呼び備北夏季キャップで、秩序か無秩序かで行動が別れた、という二とを指すのです。編集部

W. K. 学生

Aへ略
ぼくの生活日常で、見えない共同体を実験している。

B II 即ちぼくの常住座臥うごくところにある?

C 見えない共同体があることを君は具体的に実感することができますか?

D 現実に存在し得るのは、疑似化されたものでしかあり得ない。しかもそれを志向するのは、そのものに自分が、何かひとつたとえ小さなことでも一つ加えることつくり出すことが出来るかにある。

E イオム114号、115号で備北のことを若干かきました。

F 実際、1役割という視点をどう思いますか。

G I II この論文、おそらく杉原君は全力投球的に書いていることを黙殺的な結果一つまり(読んだだけ)に終らぬよう、次号に誰か、例えば尾関君などが全力投球した対応の論文をかくとかして、問題をひろげて下さい。

M. T. 会社員

H II 新たな関係を創り出す場今号の内容について

I I 一人備北、夏季キャンプでの問題の中、「秩序か無秩序か」の問題を杉原さんは「日常」の視点から批判したとして、彼ら「無秩序派」の行為を「合宿」「お祭りの行事」と決めつけています。が私には杉原さんの「日常」という言葉のイメージがつかめません。(それは私自身の生きざまを向い直していかからだろか……)

コミニューン往来

1971年11月

R 2
う気はなく、備北にへ無秩序をなれば、また、他のへ共同体を求めてさまよつていいくように思える。

(脱体制組)というのは別名ミラケ派とも呼び備北夏季キャップで、秩序か無秩序かで行動が別れた、という二とを指すのです。編集部

W. K. 学生

Aへ略
ぼくの生活日常で、見えない共同体を実験している。

B II 即ちぼくの常住座臥うごくところにある?

C 見えない共同体があることを君は具体的に実感することができますか?

D 現実に存在し得るのは、疑似化されたものでしかあり得ない。しかもそれを志向するのは、そのものに自分が、何かひとつたとえ小さなことでも一つ加えることつくり出すことが出来るかにある。

E イオム114号、115号で備北のことを若干かきました。

F 実際、1役割という視点をどう思いますか。

G I II この論文、おそらく杉原君は全力投球的に書いていることを黙殺的な結果一つまり(読んだだけ)に終らぬよう、次号に誰か、例えば尾関君などが全力投球した対応の論文をかくとかして、問題をひろげて下さい。

M. T. 会社員

H II 新たな関係を創り出す場今号の内容について

I I 一人備北、夏季キャンプでの問題の中、「秩序か無秩序か」の問題を杉原さんは「日常」の視点から批判したとして、彼ら「無秩序派」の行為を「合宿」「お祭りの行事」と決めつけています。が私には杉原さんの「日常」という言葉のイメージがつかめません。(それは私自身の生きざまを向い直していかからだろか……)

A II 備北。共同体についてほとんどの人の意識ももたず、ヒヨイヒヨイと行つたわけです。感想? 3回読んだけど、

B II 私にはむつかしさすぎる内容でかい。この重さだけには圧倒されてしまう。とにかく時間という

C II 私にはむつかしさすぎる内容でした。具体的な現実的なものが感じられなかつた。筆者の内面的などころまで入り込めない。

D II 利益の等分配的社會」「もちろん利益追求のための社會であつてはならない」

E II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それでイヤ氣がさす。会社のためでなく、客のためと思つてするよ

F II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それまで本読む氣になれない。今井氏の「口や文字は信用出来ない。そのいい例が大学教授たる人になつてもやつてゆく」という言葉は重い。僕も含めたいわゆるインテリの言葉は軽い。

G II 人生身辺の微観的な「云々とは、何を指すのか。都會でやるなら、誰かが外で働いてきて、サイフを一つにして……。日常といふこと、現在の僕ら、いわゆる都會志向人は、資本に雇われて賃金を得て食っていく。これが日常なら、何をどう変えていくのか。とにかく青白い

H II ヨーテリアだ云々とおしゃべりしている間に、今井代のようにな黙つて共同体づくりを始めた人がいる。この重さだけには圧倒されてしまう。とにかく時間という

I II 農村の方が、共同体づくりには有利だという事実はあると思う。向題は流通構造だと……。

A II 備北キヤンプ。8月上旬。C II 整理整頓の自覚が各自に見つけられなかつた。皆に一つこれまでいたい。息抜き的場所の

B II R 2の初めの「自分が……何を……どのように……やるか。それが問題となつてくる」まさにこれではないか。いくら共同体

C II R 2の初めの「自分が……何を……どのように……やるか。それが問題となつてくる」まさにこれではないか。いくら共同体

D II 利益の等分配的社會」「もちろん利益追求のための社會であつてはならない」

E II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それでイヤ氣がさす。会社のためでなく、客のためと思つてするよ

F II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それまで本読む氣になれない。今井氏の「口や文字は信用出来ない。そのいい例が大学教授たる人になつてもやつてゆく」という言葉は重い。僕も含めたいわゆるインテリの言葉は軽い。

G II 人生身辺の微観的な「云々とは、何を指すのか。都會でやるなら、誰かが外で働いてきて、サイフを一つにして……。日常といふこと、現在の僕ら、いわゆる都會志向人は、資本に雇われて賃金を得て食っていく。これが日常なら、何をどう変えていくのか。とにかく青白い

H II ヨーテリアだ云々とおしゃべりしている間に、今井代のようにな黙つて共同体づくりを始めた人がいる。この重さだけには圧倒されてしまう。とにかく時間という

I II 農村の方が、共同体づくりには有利だという事実はあると思う。向題は流通構造だと……。

A II 備北。共同体についてほとんどの人の意識ももたず、ヒヨイヒヨイと行つたわけです。感想? 3回読んだけど、

B II 私にはむつかしさすぎる内容でかい。この重さだけには圧倒されてしまう。とにかく時間という

C II 私にはむつかしさすぎる内容でした。具体的な現実的なものが感じられなかつた。筆者の内面的などころまで入り込めない。

D II 利益の等分配的社會」「もちろん利益追求のための社會であつてはならない」

E II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それでイヤ氣がさす。会社のためでなく、客のためと思つてするよ

F II 今月一ぱいで仕事が暇になる。それまで本読む氣になれない。今井氏の「口や文字は信用出来ない。そのいい例が大学教授たる人になつてもやつてゆく」という言葉は重い。僕も含めたいわゆるインテリの言葉は軽い。

G II 人生身辺の微観的な「云々とは、何を指すのか。都會でやるなら、誰かが外で働いてきて、サイフを一つにして……。日常といふこと、現在の僕ら、いわゆる都會志向人は、資本に雇われて賃金を得て食っていく。これが日常なら、何をどう変えていくのか。とにかく青白い

H II ヨーテリアだ云々とおしゃべりしている間に、今井代のようにな黙つて共同体づくりを始めた人がいる。この重さだけには圧倒されてしまう。とにかく時間という

I II 農村の方が、共同体づくりには有利だという事実はあると思う。向題は流通構造だと……。